

答 今回は、南久米地区の一部で事業を実施した。大洲市は森林面積が広いので、市としてはできる限り早く進めていきたいと考えているが、受け手となる林業事業者が人手不足ということもあり対応できない状況である。今後は林業事業者の確保に努め、調査面積を増やしていきたい。

ととなるが、現時点での概算では3カ年計画で5億円程度を見込んでいる。

問 今回の計画の趣旨について

答 10月頃から1日当たり最大150台、往復300台の大型ダンプが通行する計画になっているが、この事業の完成により、交通量を分散させて地元の方の負担軽減を図ることができる。

◆阿蔵高山残土処理場周辺整備事業について

説明 阿蔵高山残土処理場へのルートである市道阿蔵高山線を延伸し、市道大洲上須戒線と接続させるもので、その未改良箇所は延長約1,400mの測量設計、用地調査、林地開発申請図面等を作成するため、測量設計委託料として2,300万円を予算計上しているもの。

問 今回は測量設計費のみ予算計上されているが、工事費はどれくらいになるのか。

答 この事業の工事費は、今回の測量設計費の中でルート検討を行う、将来の造成面積や効率性等も考慮し、正確な費用を算定していくこ

また現在、建設残土の搬入は松山自動車道からだけだが、今後は大洲・八幡浜自動車道からの搬入もある。残土処理場への搬入を2カ所からまわし交通量を分散させるため計画したものである。

◆災害公営住宅整備事業について

問 災害公営住宅にはいつ頃入居可能となるのか。

答 来年の9月2日が仮設住宅の入居期限となっているので、その期限に間に合うように鋭意事業を進めているところである。

市議会からのお知らせ

インターネット録画配信

市議会では、議会の傍聴に來られない市民の皆様のご利便性を図るとともに、市民の皆様が迅速に議会情報を広く発信し、開かれた議会を目指すことを目的に、動画共有サービス「YouTube」を利用して、本会議のインターネット録画配信を実施しています。市公式ホームページ（アドレスは、表紙に記載）からご覧いただけますので、ぜひご視聴ください。



QRコードを作成しました。
携帯電話のQRコード読み取り機能を利用して、
アクセスすることができます。

議会を傍聴しませんか

議会開会中は、市役所庁舎5階傍聴席で本会議を傍聴できます。お気軽にお越しください。

また、各支所（長浜、肱川、河辺）において、本会議当日、生中継を実施しております。



傍聴席（議場側から）



傍聴席からの眺め